

10 家庭

科目名	生活と福祉	単位数	2 単位	学年	第 2 学年	科	総合生活科
						コース	生活文化
使用教科書	実教出版 「生活と福祉」			副教材		準拠「学習ノート」	

学習の到達目標

高齢者の介護と福祉に関する知識と技術を習得し、高齢者の自立支援ができる能力と実践的な態度を育てる。

学習計画

	月	単元	学習内容及びねらい
一 学 期	4	「生活と福祉」を学ぶにあたって 第1章 人の一生と生活・健康	<ul style="list-style-type: none"> ・授業のねらい、進め方、留意点を理解させる。 第1章では、 <ul style="list-style-type: none"> ①健康の概念と高齢社会における健康とQOL（生活の質）について学ぶ。 ②健康に影響を及ぼす要因について扱い、ライフステージごとの健康問題の特徴を踏まえ、生活習慣病の予防など高齢期に至るまでの健康管理の必要性について学ぶ。
	5		
	6		
	7		
二 学 期	9	第2章 高齢化の現状と高齢者の特徴 第3章 高齢者の自立生活支援	<ul style="list-style-type: none"> 第2章では、 <ul style="list-style-type: none"> ①我が国の高齢化の現状と高齢者の特徴や今後の課題について把握する。 ②高齢者の心身の特徴と病気について学ぶ。 ③高齢者の生活課題と高齢社会に対する施策について学ぶ。 第3章では、 <ul style="list-style-type: none"> ①自立生活支援の基本となる考え方（尊厳・ノーマライゼーション・自立生活支援の意義・地域包括ケアシステムをめざした地域の役割など）を学ぶ。 ②高齢者介護の考え方や介護予防の重要性について学ぶ。
	10		
	11		
	12		
三 学 期	1	第4章 高齢者支援の法律と制度	<ul style="list-style-type: none"> ③高齢者に多く見られる疾患（麻痺・視聴覚障害・認知症）の支援について学ぶ。 第4章では、 <ul style="list-style-type: none"> ①高齢化の進展状況を把握し、高齢社会に対応した社会保障や社会福祉制度を理解する。 ②高齢者福祉のあゆみを理解し、特に老人福祉法や介護保険法の目的や理念、具体的な施策について考察する。 ③介護保険制度のおもな介護サービスやサービス利用までの流れについて理解する。
	2		
	3		

学習評価

1. 定期試験・小テスト・課題の提出状況・授業態度などを総合的に評価する。
